

釧路川の水害対応タイムライン作成に着手します

～ 多様な防災行動を対象として多くの関係機関が連携する
タイムライン作成の着手は道東地方で初めての試みです ～

標茶町、釧路地方气象台、釧路開発建設部では、平成28年8月の大雨による釧路川の増水で多くの住民が避難した標茶地区をモデルとして、水害対応タイムラインを作成することになりました。作成に当たっては、防災関係機関が参加する検討会を設置して検討していきます。

今回は、検討会を発足し、平成28年8月大雨を振り返り、タイムライン防災を学ぶなど、次回の具体的な検討に向けた情報共有を図ります。

※「タイムライン」とは

防災関係機関において、事前にとるべき防災行動を、「いつ」「誰が」「何をするのか」に着目して時系列で整理する「事前防災計画」です。

<第1回 釧路川標茶地区水害タイムライン検討会>

- 1 開催日時 平成29年11月21日（火）13時～15時
- 2 開催場所 標茶町開発センター 5研A B
- 3 主な議事（予定）
 - ・ 設立趣旨と今後の進め方
 - ・ タイムラインに対する期待
 - ・ 平成28年8月の大雨について
 - ・ タイムラインの概要とその効果 等
- 4 その他 会議は取材可能です（全て公開で行います）。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

治水課 課長 石澤 肇 電話：0154-24-7250（内線3291）

治水課 流域計画官 川岸 秀敏 電話：0154-24-7250（内線3288）

釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



釧路川標茶地区 水害タイムライン検討会

釧路川水系 釧路川右岸 46.1kp



(写真) 釧路川開運橋付近の増水状況(平成28年8月)

北海道 川上郡標茶町開運 開運橋

タイムラインとは、防災関係機関において、事前にとるべき防災行動を、「いつ」「誰が」「何をするのか」に着目して時系列で整理するものです。

釧路川標茶地区水害タイムライン検討会では、河川の特長や地域特性を踏まえたタイムライン（事前防災行動計画）を関係機関が参加のもと検討していきます。

第1回 検討会

日時:平成29年11月21日(火)13時~15時

会場:標茶町開発センター 5研AB

参加機関(予定)

標茶町教育委員会、標茶消防署、標茶消防団、標茶町土木建設業協会、標茶町自治会連合会、弟子屈警察署、陸上自衛隊釧路駐屯地、釧路総合振興局、弟子屈町、標茶町、釧路地方気象台、釧路開発建設部

事務局 標茶町、釧路地方気象台、釧路開発建設部

問合せ 釧路開発建設部治水課(0154-24-7250 川岸、田中)